

第 4 5 期

# 中間事業報告書

平成16年 3月16日から  
平成16年 9月15日まで



株式会社 **スーパ-ビル**

株主の皆様へ

株式会社 ス ー パ ー ツ ー ル

代表取締役社長 吉 川 明

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成16年9月15日をもって上半期を終了いたしましたので、その概況をご報告申し上げます。

### 営業の概況

当上半期におけるわが国経済は、米国、中国などアジア向けを中心とした輸出の伸びがやや鈍化しつつも増加を続けており、設備投資も企業収益の回復や資本ストック調整の進展等を受けて引き続き増加基調にあり、また雇用情勢は失業率が高水準ながらも低下傾向で推移するほか、個人消費も緩やかに増加してくるなど、景気は堅調に回復してまいりました。

当社を取り巻く市場環境につきましては、土木、建設関連分野は公共投資が減少していることから伸び悩みましたが、一方でITや工作機械関連分野等には引き続き堅調な需要がありました。

このような状況の中で、当社は販売面において、当社の製品レパートリーの広さを最大限に生かしつつ、営業活動を展開し、売上の拡大を図ってまいりました。併せて新製品の開発、リニューアル化に引き続き取り組むとともに設備改善等による生産の効率化やコスト低減を推進し、利益率の向上に努めてまいりました。

その結果、当中間期の売上高は2,121百万円（前期比7.6%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の伸びおよびコスト低減等により経常利益は219百万円（前期比64.7%増）、中間純利益は224百万円（前期比66.1%増）となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき5円とさせていただきます。

部門別の概略は次のとおりです。

〔作業工具部門〕

レンチ類は、民間工事に動きが出ていることもあり、主力商品のラチェットレンチがよく健闘しましたが、全般的には公共工事が減少していることなどから土木・建設関連分野向けが伸び悩みました。配管工具類はリニューアル、シリーズ化の効果もあり売上を伸ばし、アジア向けの輸出にも増加をみました。その結果、売上高はほぼ横ばいの1,279百万円（前期比0.2%減）となりました。

〔産業機器部門〕

コンクリート二次製品用・ハウジング用吊クランプ類は、住宅着工が底堅く推移していましたが、公共事業等が引き続き縮小傾向にあることから横ばいとなりましたが、鋼材用吊クランプ類は、アジア向け輸出を伸ばし、クリーンルーム用特殊クレーン類はIT関連分野の活況を受け好調に受注が増加いたしました。また、治工具類も工作機械関連分野において市場の好況を背景に大幅に売上を伸ばしました。その結果、売上高は823百万円（前期比23.1%増）となりました。

今後の見通しといたしましては、輸出や設備投資が増加傾向にあることから、景気回復が続くと予想されますものの、公共投資は減少傾向をたどると見込まれており、また米国、アジアの景気減速懸念や原油高騰の動向などによる不安要因も多く、先行きは楽観できないものと思われれます。

このような見通しの中で、当社は今後も引き続き顧客ニーズを大切にしながら新製品開発に取り組むとともに、徹底したコスト低減の推進ならびに国内市場の深耕をはかり、同時にグローバルな事業展開を推し進め、特にアジア・欧州を中心に展示会等の開催を通じて販売ルートの確立をはかり、販売の促進と収益の拡大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 中間貸借対照表

(平成16年9月15日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	3,686,695	<b>流動負債</b>	2,363,154
現金及び預金	1,063,592	支払手形	634,234
受取手形	664,894	買掛金	169,586
売掛金	456,614	短期借入金	610,000
製品及び商品	740,790	1年内返済予定の長期借入金	402,878
原材料	114,870	1年内償還予定の社債	172,000
仕掛品	549,815	未払金	218,632
貯蔵品	40,811	未払法人税等	8,506
前払費用	6,409	未払費用	10,368
繰延税金資産	51,543	賞与引当金	42,000
その他	16,299	設備支払手形	93,188
貸倒引当金	18,947	その他	1,760
<b>固定資産</b>	5,670,430	<b>固定負債</b>	2,823,301
<b>有形固定資産</b>	5,146,977	社債	472,000
建物	479,456	長期借入金	649,262
構築物	19,023	再評価に係る繰延税金負債	1,359,280
機械及び装置	369,099	退職給付引当金	303,059
車両運搬具	2,408	その他	39,700
工具器具備品	44,939		
土地	4,171,371	<b>負債合計</b>	5,186,456
建設仮勘定	60,678		
<b>無形固定資産</b>	5,506	<b>資本の部</b>	
ソフトウェア	128	<b>資本金</b>	1,463,274
施設利用権	226	資本金	1,463,274
電話加入権	4,553	資本剰余金	291,754
商標権	598	資本準備金	289,896
<b>投資等</b>	517,946	自己株式処分差益	1,857
投資有価証券	196,957	<b>利益剰余金</b>	919,400
出資資金	16,859	利益準備金	17,732
長期貸付金	200	当期未処分利益	901,667
差入保証金	17,073	<b>土地再評価差額金</b>	1,656,505
長期前払費用	17,023	<b>株式等評価差額金</b>	23,453
繰延税金資産	157,031	<b>自己株式</b>	183,717
その他	130,117		
貸倒引当金	17,315	<b>資本合計</b>	4,170,670
<b>資産合計</b>	9,357,126	<b>負債及び資本合計</b>	9,357,126

- (注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 有価証券の評価基準および評価方法  
 その他有価証券  
 (1) 時価のあるもの.....期末日の市場価格等に基づく時価法  
 (2) 時価のないもの.....移動平均法による原価法  
 3. 棚卸資産の評価基準および評価方法  
 製品及び商品・原材料・仕掛品・貯蔵品.....総平均法による原価法  
 4. 有形固定資産の減価償却の方法.....定率法。但し、平成10年4月1日以降に取得した資産については定額法。  
 5. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。  
 6. 有形固定資産の減価償却累計額 3,615,233千円

# 中間損益計算書

(平成16年3月16日から  
平成16年9月15日まで)

(単位：千円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	営業損益の部		
	営業収益		2,121,500
	営業費用		
	売上原価	1,429,503	
	販売費及び一般管理費	431,977	1,861,481
	営業利益		260,018
	営業外損益の部		
	営業外収益		
	受取利息及び配当金	3,702	
	その他の	1,554	5,256
特別損益の部	営業外費用		
	支払利息	13,650	
	売上割引	26,187	
	その他の	5,928	45,767
	経常利益		219,507
特別損益の部	特別利益		
	固定資産売却益	125	125
	特別損失		
	固定資産除却損	2,092	2,092
税引前中間純利益			217,541
法人税、住民税及び事業税			4,000
法人税等調整額			11,403
中間純利益			224,944
前期繰越利益			676,723
中間未処分利益			901,667

(注) 1.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たりの中間純利益 29円73銭

## 会社の概要（平成16年9月15日現在）

設立 昭和35年12月10日（創業 大正7年）

資本金 1,463,274,000円

### 主要な事業内容

#### (1) 作業工具の製造・販売

部 門	製 品 群	主 要 製 品 名
作業工具部門	レンチ・スパナ・プライヤ類	ラチェットレンチ、めがねレンチ、モンキレンチ、シャコ万力、締結金具、スナッピングプライヤ、グリッププライヤ、ウォーターポンププライヤ、プライヤ、ボルトクリッパー、ペンチ、ソケット類
	配管工具類	スーパー tong、パイプレンチ、ベルトレンチ、チューブカッター、パイプカッター、チューブベンダー、チューピングツール、フレアリングツール、ツバ出し工具、モーターレンチ、クイックレンチ、パイプ挿入機
	プーラ類	ギヤープーラ、パワープーラ、アマチュアベアリングプーラ、ベアリングプーラ、セパレータ、プッシュプーラ、ショックスピードプーラ、油圧プーラ
産業機器部門	治工具類	専用治具、クイックチェンジ式システム治具、治具ブロック、プレート、クランピングツール、クランプパーツ、切削式・軋造式ローレットホルダー、油圧クランプ各種
	吊クランプ・ジブクレーン類	〔鋼材用〕 立吊クランプ、横吊クランプ、形鋼クランプ、スクリーカムクランプ、吊フック、ドラムリフトクランプ、矢板抜クランプ、コラム吊クランプ、パイプクランプ、コイル tong 〔コンクリート2次製品用〕 U字鋼吊クランプ、間知ブロックマトメ吊、コンクリート製品吊クランプ 〔ハウジング用〕 パネル吊クランプ、木質梁専用吊クランプ、特殊パネル吊具 〔特殊クレーン類〕 ジブクレーン(床固定式、柱取付式、移動式、移動伸縮式、壁面走行式)、ポータブル門型クレーン 〔天井走行型クレーン〕 天井走行フォークリフト型クレーン(ワークスバイダー)、自在型フリークレーン、天井走行型クレーン

#### (2) 不動産賃貸業

##### 主要な事業所

本社・工場	〒599-8243	大阪府堺市見野山158番地
大阪支店	〒599-8243	大阪府堺市見野山158番地
東京支店	〒142-0041	東京都品川区戸越3-4-18
名古屋支店	〒460-0026	名古屋市中区伊勢山1-2-4
札幌営業所	〒003-0029	札幌市白石区平和通3丁目北4-20
新潟営業所	〒950-0855	新潟県新潟市江南2-6-2
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南3-10-23

## 役員（平成16年9月15日現在）

代表取締役社長	吉川 明
専務取締役（管理本部長）	竈 和夫
常務取締役（営業本部長）	中嶋 義治
取締役（東部統括部長）	辰己 宏
取締役（経理部長）	篠畑 雅光
常勤監査役	松本 龍実
監査役	弓岡 隆巳
監査役	森田 茂

（注）監査役弓岡隆巳、森田 茂の両氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 株 主 メ モ

<b>決 算 期</b>	3月15日
<b>定 時 株 主 総 会</b>	6月
<b>配 当 金 受 領 株 主 確 定 日</b>	3月15日 中間配当を行う場合の確定日は9月15日
<b>名 義 書 換 代 理 人</b>	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
<b>同 事 務 取 扱 場 所 (お 問 合 せ 先)</b>	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店 証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
<b>同 取 次 所</b>	UFJ信託銀行株式会社 本店・全国支店 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部) 0120-684-479(大阪支店証券代行部)
	インターネットホームページ <a href="http://www.ufjtrustbank.co.jp/">http://www.ufjtrustbank.co.jp/</a>
<b>公 告 掲 載 新 聞</b>	日本経済新聞 ただし、貸借対照表および損益計算書の内容は、 当社ホームページにおいてご覧ください。 <a href="http://www.supertool.co.jp/">http://www.supertool.co.jp/</a>